

IWHの平面について

計画条件

1. 家族構成 建築主夫婦 + 子供2人 + 親夫婦 + 大婆ちゃん 計7名
2. 特別な要望
 - ・車3~4台 + オートバイの駐車スペース (できればインナーガレージ) なるべく各車が自由に出入りできるように。
 - ・エレベーターの設置
 - ・建築主夫婦が主に使うエリアに主リビングとは別のリビングスペース
 - ・外壁はガルバリウム鋼板スパンサイディング
 - ・螺旋階段
 - ・既存住宅に新しいUB (0.75坪) があるので利用したい

はじめに考えたこと。条件の整理。

敷地の間口 (道路に面する長さ) を考えると車4台を駐車した場合、各車が自由に出入りするとなるといっぱいの間口でした。他に1階には玄関や大家族の為のシューズクローク、物入、EVのスペースが必要となってきます。また家族7人の大家族なので、人数に伴った必要室を算出していくと面積が広くなりました。大体の目安で聞いている予算金額があり、当初、算出した面積規模では建築するのは難しいものでした。車に与えられる規模、家族が主に生活する部屋の規模、予算を考え、なるべくコンパクトにまとめる必要があると感じました。また家族構成から使い勝手を考慮して、1階は駐車スペース、2階はリビングなどの共有スペースと親夫

婦と大婆ちゃんの個人スペース、3階に建築主ご夫婦と子供達のスペースを設けることとしました。それで木造3階建とし、敷地に対する建坪を抑えるようにしました。建物の予算が抑えられ、また敷地に余裕が生まれることで、緑を育てる庭や予備駐車スペースをとったりできるからです。おおよその条件を整理し、目安となる大体の方針を立て、次の段階に進みました。

敷地の性格を読みながら、部屋配置を考える

左図の1階平面図ではわからないのですが、この敷地の西側には公園、東側の道路は年に1度の街の大きなイベントの時に屋台が並ぶ通りとなっています。また東側道路の反対側は崖となっているのですが崖の上には寺院があり、計画する住宅の2階レベルからはその境内が眺められるような所です。敷地の南側は残念ながら敷地境界近くまで隣家が建っています。北側も隣家となります。ですから西-東方向に開かれた家というイメージが生まれてきました。

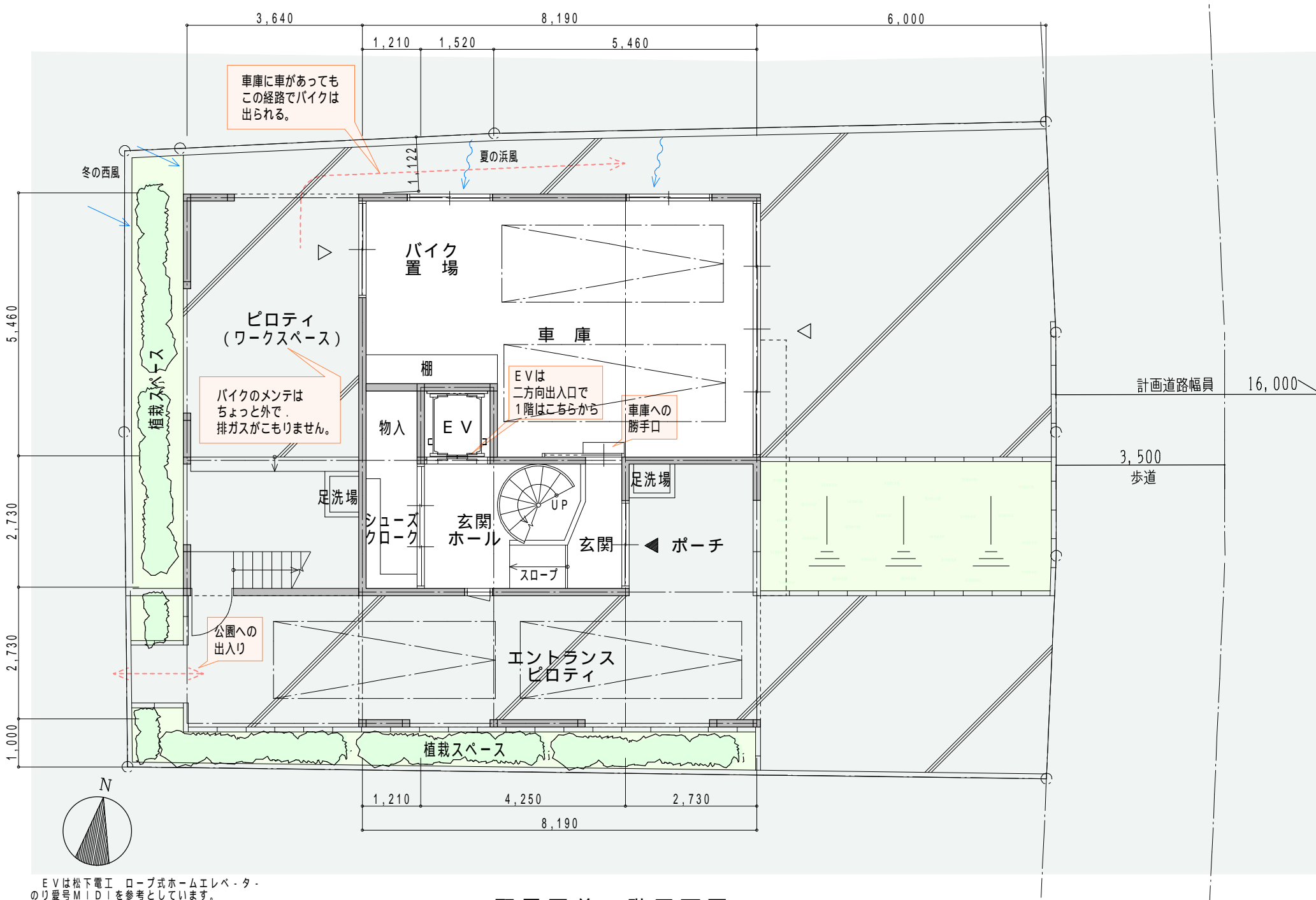
またもうひとつこの敷地の良かった点は北西方向に日本海が見えて、夕日が沈むのを見られるということでした。

もともと条件整理の時に、東側道路反対側の寺院を意識して2階レベルに生活の中心がくることは考えていました。また住空間から西側の公園を眺められるということも意識していました。

ここで家族の中心であるリビングをどの位置にもってきた方が良かったか悩みました。できれば夕日が見られるということを活かしたかったのですが、海に近いこの地域では冬に強い西風が吹きます。また夏場の西日も避けたいところだったので夕日を眺めることは外部に設けようと考えていたテラスでしたらどうかと考えました。逆に賑わいのある東側の通り側にリビングを配し、東側寺院の境内が眺めながら朝日を浴びる方が良かったと考えました。そしてテラスは西側に配置し、公園と夕日を気持ち良いアウトドアで眺めるイメージをしました。このリビング、テラスの位置関係を軸に他の部屋を配置することになりました。

リビングやテラスといった家族が集まるところの近くに大婆ちゃんや親夫婦の部屋を配したいと考えました。更にその近くにEVやトイレが必要です。階段もEVの近くにあった方が良かったと考えました。

家族が集まるところの近くに高齢者の部屋を持ってきた方が便利とは思っています。但しリビングなどには外部のお客さんも入ってくるので、適度な距離が簡単に目隠しできるようにしなければいけないと考えます。この計画では階段の位置取りもあったのですが階段室を大婆ちゃん、親夫婦のエリアとリビングの間に挟み適度な距離をとりました。



配置図兼1階平面図 1:100